



★妊婦健診について★



妊婦健診の目的

新しい命を宿すことにより、様々な今まで経験したことのない心と体の変化が現れます。その一つ一つと向き合い、ご自身と赤ちゃんを守るために、妊娠から出産まで、いろいろなリスクや心配事を一緒に解決していく妊婦健診はとても大切といえるでしょう。

妊婦健診はご自身と赤ちゃんの健康状態を把握し、少しでも安全で楽なお産を目指して、合併症や異常を早期に発見・対応するために行いますが、同時にご自身と当院スタッフとの信頼関係を築く上でも重要です。ご不安やご希望がありましたら納得いくまで相談してみましよう。

院長 石原博子

妊婦健診を受ける際のお願い

- 妊娠に関わる外来診療は保険が使用できないため 1 回の診察で 5,000 円～20,000 円程度の料金がかかります。母子手帳交付後は公費用紙が使用できますが基本的に不足分がありますので自己負担金がかかります。保険診療が必要になったときは各健康保険に従って診療費がかかります。
- 母子手帳、妊婦健康診査受診票（青券・黄券）、診察券は診察の度にお持ちください。健康保険証は月に一度確認させて頂いております。保険証の変更や住所変更などあった場合は必ず受付へお申し出ください。
- 健診の際の服装はなるべく簡単なものにしてください。
- 尿検査があります。尿をとれる状態でご来院をお願い致します。
- 妊婦健診は予約制のため、必ず次回の健診日をご確認ください。
- 検査がある場合、お時間がかかることがあります。また診察内容・担当医師により順番が前後することがございます。ご了承ください。
- 診療記録となりますので、超音波等の動画撮影はご遠慮ください。

* 妊婦健診の内容 *

- ① 血圧・体重測定・尿検査・腹囲・子宮底測定など
- ② 超音波検査
- ③ 血液検査・・・血液型、肝炎、感染症、血糖、貧血などの検査を適宜させていただきます。
- ④ NST（ノンストレステスト）・・・妊娠36週以降
- ⑤ 乳腺エコー（16週までの希望者）



* 健診の流れ *

受付に診察券・母子手帳・妊婦健康診査受診票を出してください。月に1度保険証を確認させて頂いていますので診察券と一緒にお願いします。



トイレ内にある採尿カップに名前を記入し尿を取り、トイレ内の小窓に出してください。尿は中間尿（排尿の最初と最後の尿が混ざらないように）を取り、少量で構いません。
血圧・体重測定を中待合にて行い、プリントされた用紙の裏に名前を記入し、受付カウンターの所定の箱に入れてください。



待合室でお名前が呼ばれるまで、お待ちください。



お名前を呼ばれましたら、中待合室でお待ちいただき、再度呼ばれましたら診察室へお入りください。
問診・診察・検査を行います。ベッド上で子宮底・腹囲の測定と足のむくみなどをチェックし、超音波で赤ちゃんの発育、位置・心音などもみます。週数により血液検査・内診があります。



会計・予約
外来のお会計は現金のみとなりますのでご了承ください。

- ・ 健診の流れでご不明な点はスタッフへお尋ねください。
- ・ 健診以外でもご心配なことがあればお電話でお問い合わせください。
- ・ 栄養士による個別相談も行っております。

妊婦健診基本スケジュール

妊娠週数	妊娠月数	健診間隔 (目安)	検査の内容	その他
妊娠12～ 15週	4か月	4週間に 1回	初期血液検査 がん検診（おりもの検査） 乳腺エコー（希望者）	◎青券・ピンク 受診票使用 ◎分娩予約 ◎前期ファミリー クラス
妊娠16～ 19週	5か月		空腹時血糖検査	必要時、糖負荷検査
妊娠20～ 23週	6か月			
妊娠24～ 27週	7か月	2週間に 1回	胎児スクリーニング検査	
妊娠28～ 31週	8か月			◎30週以降後期 ファミリークラス
妊娠32～ 35週	9か月		後期血液検査・ おりもの検査	◎30週～34週 入院書類一式・ 入院保証金提出 「わたしの思い」 の面談 ◎後期血液検査 時、超音波受診票 (白券)使用
妊娠36週 妊娠37週 妊娠38週 妊娠39週	10か月	1週間に 1回	NSTモニター (毎週) NSTモニター(毎週)	
妊娠40週 以降		適宜		

※「妊婦健康診査受診票」は太枠内を記入し、妊婦健診の際は毎回お持ちください。お忘れになると自費診療になる場合もございます。

助成券のご使用は基本的に妊婦健診時のみとさせていただきます。

場合によって、保険診療・自費診療となる場合もございますので、ご不明な点は受付スタッフへお尋ねください。

週数別（月例別）妊婦健診内容

・妊娠12～15週（妊娠4ヶ月目）の健診・

◎妊婦健診

ご希望の方はご家族も一緒に超音波をご覧になれます。
当院では、妊婦健診で撮影したエコー動画をパソコン・スマートフォンなどで閲覧できるサービス「エンジェルメモリー」を導入しております。
(2,000円)

ご希望の方は受付へお申し出ください。

◎妊娠初期の血液検査

◎子宮頸がん検査（子宮頸がん検査受診券を使用します）

母子手帳をもらう以前の週数の時に行っている場合は費用をご返金できる場合もございますので領収書と子宮頸がん検査受診券を受付へお出しください。）

◎妊娠初期指導

◎乳腺エコー（希望者）

妊婦健康診査受診票（1回目）に必要事項を記入し、受付へお出しください。
妊婦健診と血液検査を費用の一部が助成されます。

※妊婦健診＋尿検査＋血液検査＋初期指導

東京都健診受診票にて助成が受けられます	血液型（ABO式） 血液型（Rh式）・間接クームス貧血検査 血糖 梅毒定性検査（RPR・TPHA） HBs検査（B型肝炎検査） HIV抗原、抗体・HCV抗体 風疹抗体検査
当院で決めている補足検査	甲状腺機能検査（TSH・FT4） トキソプラズマ検査

費用の目安：

受診票をお持ちの方→11,280円

初期指導冊子500円

乳腺エコー（希望者）2,000円

受診票をお持ちでない方→約3万円

・妊娠16～19週（妊娠5ヶ月目）の健診・

◎妊婦健診

◎空腹時血糖検査(1,850円)→検査結果により、後日糖負荷検査を実施することもあります。(保険適用約900円)

費用の目安：

受診票をお持ちの方→2,850円～

受診票をお持ちでない方→7,920円～

・妊娠20～23週（妊娠6ヶ月目）の健診・

◎妊婦健診

費用の目安：

受診票をお持ちの方→1,000円～

受診票をお持ちでない方→6,070円～

・妊娠28～29週（妊娠8ヶ月目）の健診・

◎妊婦健診

費用の目安：

受診票をお持ちの方→1,000円～

受診票をお持ちでない方→6,070円～



※当院ではサービスと致しましてエコー写真を無料でお渡ししておりますが、赤ちゃんの向きやタイミングによっては写りづらい場合があります、お渡しできる写真の枚数にも違いがでてきます。

ご理解ご協力のほど宜しくお願いいたします。

・妊娠30～31週（妊娠8ヶ月目）
妊娠32～33週（妊娠9ヶ月目）の健診・

◎妊婦健診

◎妊娠後期の血液検査など

当院で行っている検査	間接クームス ATLA 検査 貧血検査 血糖検査 おりもの検査 (クラミジア・GBS)
------------	--

超音波検査受診票（白券）は後期の血液検査を行う際に使用します。
お忘れないようにお持ち頂き、普段お使いの受診票と併せて受付へ
お出してください。

費用の目安：

受診票をお持ちの方→8,120 円～

超音波検査受診票をお持ちでない方→10,120 円

受診票をお持ちでない方→約 2 万円～3 万円

無痛分娩の方は追加検査がありません→約 1 000 円

・妊娠34～35週（妊娠9ヶ月目）の健診・

◎妊婦健診

費用の目安：

受診票をお持ちの方→1,000 円～

受診票をお持ちでない方→6,070 円～



・妊娠36週（妊娠10ヶ月目）の健診・

◎妊婦健診 ◎NST（適宜）

初回 NST 時にご自身専用のベルト（1000 円）をご購入して頂きます。

費用の目安：

受診票をお持ちの方→3,000 円～

受診票をお持ちでない方→約 10,000 円（検査内容により前後いたします）

・妊娠37週（妊娠10ヶ月目）の健診・

◎妊婦健診

◎NST（適宜）

◎内診（必要な方）

子宮口の分娩準備状態（開き具合・長さの変化・硬さ・位置など）、
膣会陰の伸縮性胎児先進部の位置や向き、骨盤との適合状況などを調べ
分娩時期の推定や難産徴候の有無をチェックします。

費用の目安：

受診票をお持ちの方→3,000円～

受診票をお持ちでない方→約10,000円（検査内容により前後いたします）

・妊娠38週（妊娠10ヶ月目）の健診・

◎妊婦健診

◎NST（適宜）

◎内診（必要な方）

費用の目安：

受診票をお持ちの方→3,000円～

受診票をお持ちでない方→約10,000円（検査内容により前後いたします）

・妊娠39週（妊娠10ヶ月目）の健診・

◎妊婦健診

◎NST（適宜）

◎内診

費用の目安：

受診票をお持ちの方→3,000円～

受診票をお持ちでない方→約10,000円（検査内容により前後いたします）

※破水の有無を検査した場合・・・2,500円

★健診内容・来院時期などは個々の妊婦さんの状況により異なりますので
ご了承ください。必ず医師の指示通り健診を受けていただくようお願い致します。



- ★医師の指示で他の検査や治療・処置・処方などがあった場合、別途料金がかかりますのでご了承ください。
- ★料金は予告なく変更となる場合がございますので、ご了承ください。
- ★その他、ご不明なことやご心配なことなどございましたらスタッフにお尋ねください。

こんな時は・・・お電話ください！

お腹が痛い。出血がある。

つわりがひどく何も口にできない。

破水した。など



※できるだけ診療時間内にお電話ください。緊急時は夜間対応も可能です。
ご連絡ください。(042-545-9022)

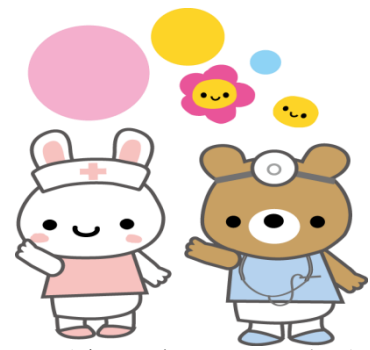
※お電話の際は基本的にご本人様からお願いいたします。
お名前・診察券番号・出産予定日・症状などお伺いします。

入院の時期

陣痛・破水感・普段とは違う腰の痛み・便をしたい感じ(いきみたい感じ)や
肛門に圧迫感があるとき・出血が多いなど・・・気になる症状があった場合は
昼・夜にかかわらず当院にお電話をください。

おしるし・・・血の混じったおりものがあるときは陣痛が来るときが多いので
入院準備を整えておきましょう。

主な検査について



- ・ 超音波検査について ・

医師が胎内の胎児の状態を把握するために、毎回の妊婦健診時に行います。

- ・ 胎児超音波スクリーニング検査（24週以降～30週頃まで） ・

◎当院に妊婦健診受診中の方、全員を対象に必ずお受け頂いております。

当院では毎回の妊婦健診でも超音波検査を行って心拍や胎位の確認、推定体重、羊水量などを測定しますが、それに加えて当院で妊婦健診を受けられている方全員を対象に胎児超音波スクリーニング検査を行っております。

この検査は、20分程度をかけてじっくりと先天的な異常がないか赤ちゃんの全身を詳しく見る検査です。

この検査の一番の目的は、先天的な異常を早期に発見した場合、高次医療機関に紹介させて頂くことで生まれる前から準備ができるということです。

ただし、赤ちゃんの全ての異常を診察できるわけではありませんのでご了承ください。

〈費用〉

当院で妊婦健診を受けられている方・・・3,000円

他院で妊婦健診を受けられている方・・・6,000円

原則妊婦健診とは別の日程で設定しています。日程などはスタッフへお尋ねください。



・風疹抗体検査・

風疹は三日はしかともいわれる病気で、妊娠初期に感染すると赤ちゃんに高率で先天性風疹症候群（視覚障害、聴覚障害、心臓の奇形）をおこします。母体に抗体があればほぼ大丈夫ですがなければ用心しなければなりません。妊娠する前に予め抗体の有無を検査しておくことをおすすめします。当院では妊娠初期の血液検査時に行います。

・ヒト免疫不全ウイルス（HIV 抗体）検査・

ヒト免疫不全ウイルスは感染している母親から子宮内あるいは産道で、また母乳保育によって、その児に直接感染（母子感染）することが知られており、生まれる児のほぼ10～40%に感染が成立すると言われていています。このため母子感染を早期に予防するために、当院では妊娠初期の健診時に抗体検査を行います。

・トキソプラズマ感染症検査・

先天性トキソプラズマ症（水頭症、小頭症、脳、目、筋肉などの異常）の原因になるトキソプラズマ原虫の抗体検査です。妊娠初期に初めて感染した場合に赤ちゃんに感染する恐れがあります。

猫の排泄物、鳥類、加熱不十分な食肉（特に豚肉）などから感染します。新生児の感染はヨーロッパに比較的多く日本には少ない病気ですが、ヨーロッパに滞在された方や、ペットを飼っている方は検査を受けることをおすすめします。当院では妊娠初期の血液検査時に検査を行っております。

・甲状腺検査・

甲状腺に異常があると流産・早産・胎児発育不全・妊娠高血圧症などのリスクがあるので管理が必要となります。妊娠初期に検査します。

・妊娠中の糖尿病検査・

糖尿病の方が妊娠されたときや妊娠中の方が糖尿病になると、流産・早産・死産・胎児奇形・巨大児などの異常を起こしたり、母体の健康に影響したりすることがあります。当院ではだいたい16週～20週に血液検査で血糖の検査を行っております。検査結果が高値の時にはさらに詳しい検査を行います。

・ATLA（成人T細胞白血病）検査・

ATLAはHTLV-1というウイルスによっておこる白血病の一種です。日本人の中に200~300万人のウイルス保有者（キャリア）があるだろうと推定されています。このウイルスは母乳を介して赤ちゃんに感染することが多いので、分娩後の授乳管理が必要です。その準備として妊娠後期の血液検査時に検査を行います。

・GBS（B群溶血性連鎖球菌）検査について・

お母さんの膣内にGBSが存在すると、分娩時赤ちゃんに感染することがあります。赤ちゃんが感染すると、まれに呼吸器などに異常が起こることがありますので後期におりものの検査をします。この菌が見つかった場合は、入院時に抗生物質による治療が必要です。

・クラミジア感染症検査・

産道にクラミジア感染があると、流産・早産・前期破水の原因となったり分娩の時、赤ちゃんが感染して目の病気や肺炎などを起こすことがあります。後期におりものの検査をします。

・胎児の染色体検査について・

妊娠初期に行う検査です。週数に決まりがありますので、ご希望の方は健診時にお早めに医師にご相談ください。

・NSTについて・

ノンストレステスト（Non Stress Test）の略語です。分娩監視装置という機械を約20分から30分腹部につけ、胎児心拍数変動・胎動・子宮収縮などを観察することによって胎児が元気であるかどうかをチェックするととても大切な検査です。36週以降に行います。

ファミリークラスについて



現在新型コロナウイルス感染拡大防止により中止しております

- 前期・・・初期健診のお会計時にテキストのお渡しをしております。個別に説明をご希望の方（15分程度）は受付にお申し付けください。
料金：500円

- 後期・・・分娩徴候・出産準備

当院でのご出産初めての方は必修となっております。
36週の健診時に助産師がお話します
料金：500円

分娩予約について

当院での分娩を希望される方は、妊娠16週頃までに受付にて分娩の予約をお願い致します。（相談やご質問がある場合は診察時にお伝えください）

入院書類について

分娩予約を取った際にお渡ししているピンクの封筒の中に入っている書類は入院保証金と合わせて妊娠30週から妊娠34週までにご提出をお願いいたします。

帝王切開承諾書、無痛分娩承諾書は、ご入院当日にご提出をお願い致します。事前のお預かりはしておりません。また、新生児聴覚検査受診票は、ご入院当日に2Fの看護師へ母子手帳と一緒にご提出をお願い致します。



石原レディースクリニック
2020年12月版